

教育研究創発機構

第4回 公開研究会

シンガポールの教育から学ぶ

シンガポールは、国際テストでも高得点をあげていることで知られ、特にその算数教育は、諸外国でも注目され、モデルとなっています。そのシンガポールでも、こうした高学力を維持しながら、考える力を育てようとするなど、様々な改革が進められてきました。本講演は、シンガポールの唯一の教師養成機関であります、同国立教育研究所(National Institute of Education)のリー先生が、シンガポールでの教育改革の動向、授業の改善や教師の訓練などについて紹介されると同時に、学力低下論が話題となりました日本において、シンガポールと日本の教育の比較、学力調査などを行ってきたシム氏や、苅谷教授が、日本にとっての示唆を含めて問題提起されます。

日時： 2004年11月10日(水) 午後1時半～4時

場所： 東京大学教育学部 第一会議室

< 発表者・演題 >

クリスティーン・リー 先生

シンガポール国立教育研究所(NIE)教授・東京大学客員教授

「シンガポールの教育：政策と改革」(英語で講演)

*

シム・チュン・キャット 氏

東京大学大学院教育学研究科博士課程2年

「日本とシンガポールの学校教育の比較 - インプット・スループット・アウトプット」(日本語で講演)

*

指定討論者： 苅谷剛彦 (機構長・東京大学大学院教育学研究科教授)

*

司会・通訳： 恒吉僚子 (東京大学大学院教育学研究科助教授)

どうぞ自由にご参加ください

共催：東京大学大学院教育学研究科 **学校臨床総合教育研究センター**

主催・問い合わせ先：東京大学大学院教育学研究科 **教育研究創発機構**

連絡先：〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1

電話 03-5841-3916/Fax 03-5804-3826 E-mail: kikou@p.u-tokyo.ac.jp

ホームページ: <http://www.p.u-tokyo.ac.jp/kikou/>